

松戸市子ども総合計画における量の見込みに対する確保状況	
1	教育・保育の量の見込み

松戸市子ども総合計画における量の見込みに対する確保状況 (教育・保育の量の見込み)

※ 事業計画上における施設名称や認定区分の内容

【施設名称】

特定教育・保育施設 … 認可保育所、認定こども園、幼稚園

確認を受けない幼稚園 … 新制度に移行しない幼稚園

特定地域型保育事業 … 小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業

認定区分	対象		利用する教育・保育
1号認定	3歳以上	幼稚園などでの教育を希望する方	幼稚園、認定こども園(幼稚園機能)
2号認定	3歳以上	就労など保育の必要な事由に該当し、保育園などでの教育・保育を希望する方	保育園、認定こども園(保育園機能)
3号認定	3歳未満		保育園、認定こども園、小規模保育事業など

1. 今回の利用定員設定による増加

(単位:人)

内 訳	3号 (0歳)	3号 (1歳～2歳)	2号 (3～5歳)	1号 (3～5歳)	合計
特定教育・保育施設	▲ 4	147	462	10	615
地域型保育事業(小規模保育事業)	38	172	/	/	210
合計	34	319	462	10	825

2. 松戸市子ども総合計画の量の見込みと確保方策に対する確保状況(H28.4.1時点の見込み)

1号(3～5歳)			H28								
			松戸		小金		常盤平		市全体		
			計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	
量の見込み			A	2,886	2,996	2,094	2,270	1,528	1,837	6,508	7,103
確保方策	計		B	3,523	3,940	2,684	2,895	2,758	2,500	8,965	9,335
	特定教育・保育施設		C	2,043	0	1,685	0	1,592	50	5,320	50
	確認を受けない幼稚園		D	1,480	3,940	999	2,895	1,166	2,450	3,645	9,285
需給状況 確保方策-量の見込み			B-A	637	944	590	625	1,230	663	2,457	2,232

1号(3～5歳)			H31計画に対する確保状況			
			市全体			
			H31計画	H28実績 (見込み)	H28-H31	
量の見込み			A	6,744	7,103	359
確保方策	計		B	7,645	9,335	1,690
	特定教育・保育施設		C	4,000	50	▲ 3,950
	確認を受けない幼稚園		D	3,645	9,285	5,640

2号(3~5歳)			H29								
			松戸		小金		常盤平		市全体		
			計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	
量の見込み			A	1,928	1,956	1,487	1,281	1,027	948	4,442	4,185
確保方策	計		B	1,928	2,057	1,487	1,348	1,120	963	4,535	4,368
	特定教育・保育施設		C	1,804	1,907	1,346	1,220	1,080	925	4,230	4,052
	確認を受けない幼稚園		E'	80	125	60	92	40	24	180	241
	市の独自対策		E	44	25	81	36	0	14	125	75
需給状況 確保方策-量の見込み			B-A	0	101	0	67	93	15	93	183

2号(3~5歳)			H31計画に対する確保状況			
			市全体			
			H31計画	H29実績 (見込み)	H29-H31	
量の見込み			A	4,587	4,185	▲ 402
確保方策	計		B	4,852	4,368	▲ 484
	特定教育・保育施設		C	4,652	4,052	▲ 600
	確認を受けない幼稚園		E'	200	241	41
	市の独自対策		E	0	75	75

3号(1~2歳)			H29								
			松戸		小金		常盤平		市全体		
			計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	
量の見込み			A	1,272	1,495	1,038	1,039	668	648	2,978	3,182
確保方策	計		B	1,272	1,425	1,038	951	668	625	2,978	3,001
	特定教育・保育施設		C	1,027	993	756	600	522	456	2,305	2,049
	地域型保育事業(小規模保育事業)		D	177	324	171	154	91	109	439	587
	市の独自対策		E	68	108	111	197	55	60	234	365
需給状況 確保方策-量の見込み			B-A	0	▲ 70	0	▲ 88	0	▲ 23	0	▲ 181

3号(1~2歳)			H31計画に対する確保状況			
			市全体			
			H31計画	H29実績 (見込み)	H29-H31	
量の見込み			A	3,361	3,182	▲ 179
確保方策	計		B	3,399	3,001	▲ 398
	特定教育・保育施設		C	2,580	2,049	▲ 531
	地域型保育事業(小規模保育事業)		E'	819	587	▲ 232
	市の独自対策		E	0	365	365

3号(0歳)			H29								
			松戸		小金		常盤平		市全体		
			計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	
量の見込み			A	312	269	184	186	147	104	643	559
確保方策	計		B	419	373	202	210	164	149	785	732
	特定教育・保育施設		C	369	309	193	170	148	129	710	608
	地域型保育事業(小規模保育事業)		D	50	64	9	30	16	14	75	108
	市の独自対策		E	0	0	0	10	0	6	0	16
需給状況 確保方策-量の見込み			B-A	107	104	18	24	17	45	142	173

3号(0歳)			H31計画に対する確保状況			
			市全体			
			H31計画	H29実績 (見込み)	H29-H31	
量の見込み			A	992	559	▲ 433
確保方策	計		B	994	732	▲ 262
	特定教育・保育施設		C	824	608	▲ 216
	地域型保育事業(小規模保育事業)		D	170	108	▲ 62
	市の独自対策		E	0	16	16

2号・3号合計			H29								
			松戸		小金		常盤平		市全体		
			計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	計画	実績 (見込み)	
量の見込み			A	3,512	3,720	2,709	2,506	1,842	1,700	8,063	7,926
確保方策	計		B	3,619	3,855	2,727	2,509	1,952	1,737	8,298	8,101
	特定教育・保育施設		C	3,200	3,209	2,295	1,990	1,750	1,510	7,245	6,709
	地域型保育事業(小規模保育事業)		D	227	388	180	184	107	123	514	695
	幼稚園の預かり保育		E'	80	125	60	92	40	24	180	241
	市の独自対策		E	112	133	192	243	55	80	359	456
需給状況 確保方策-量の見込み			B-A	107	135	18	3	110	37	235	175

2号・3号合計			H31計画に対する確保状況			
			市全体			
			H31計画	H29実績 (見込み)	H29-H31	
量の見込み			A	8,940	7,926	▲ 1,014
確保方策	計		B	9,245	8,101	▲ 1,144
	特定教育・保育施設		C	8,056	6,709	▲ 1,347
	地域型保育事業(小規模保育事業)		D	989	695	▲ 294
	幼稚園の預かり保育		E'	200	241	41
	市の独自対策		E	0	456	456

松戸市子ども総合計画における量の見込みに対する確保状況	
地域子ども・子育て支援事業	
1	利用者支援事業 (子育てコーディネーター・利用支援コンシェルジュ)
2	時間外保育事業 (延長保育)
3	放課後健全育成事業 (放課後子ども総合プラン)
4	子育て短期支援事業 (こどもショートステイ)
5	乳児家庭全戸訪問事業
6	養育支援訪問事業
7	地域子育て支援拠点事業 (おやこDE広場・子育て支援センター)
8	一時預かり事業
	幼稚園の預かり保育 その他(保育所・おやこDE広場等)
9	病児・病後児保育事業
10	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)
11	妊婦健康診査事業

1 事業名

利用者支援事業
(子育てコーディネーター・利用支援コンシェルジュ)

2 概要

おやこDE広場・子育て支援センターに松戸市認定の子育てコーディネーターを配置し、様々な悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援をします。

3 担当課

子育て支援課、幼児保育課、子どもわかもの課

量の見込みの算出について	子育てコーディネーターは、身近な場所で日常的に利用できる地域子育て支援拠点(おやこDE広場・子育て支援センター)のか所数とし、利用支援コンシェルジュは、各区域1か所とします。						
確保方策について	子育てコーディネーターは、地域子育て支援拠点の整備に伴い配置し確保します。 利用支援コンシェルジュは、各区域に1か所ずつ配置します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(か所数) 【需要数】	20	20	22	22	23	26	26
②確保の内容(か所数) 【供給数】	20	20	22	22	23	26	26
(うち子育てコーディネーター)	(19)	(19)	(21)	(21)	(22)	(23)	(23)
(うち利用支援コンシェルジュ)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)
需給状況(か所数) ②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	新たな人材の確保のため、定期的に養成講座を実施します。また、フォローアップ研修の実施により、子育てコーディネーターの質の向上を目指す。 平成28年4月から母子保健型利用者支援事業「親子すこやかセンター」を開始。						

- 1 事業名 時間外保育事業（延長保育）
- 2 概要 保育所(園)へのお迎えが基本の保育時間を超える場合に延長して保育します。
- 3 担当課 幼児保育課

量の見込みの算出について	ニーズ調査を基に2号・3号児童数のうち18時以降の保育事業の利用希望を基に算出します。						
確保方策について	現在も、認可保育所、小規模保育事業等で時間外保育を実施しています。今後も現行の体制を継続していきます。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人) 【需要数】	2,091	3,262	2,236	-	2,393	2,535	2,673
②確保の内容(人) 【供給数】	2,091	3,262	2,236	-	2,393	2,535	2,673
③施設数(か所数)	68	56	81	101	98	122	137
需給状況 ②-①【供給数-需要数】	0	0	0	-	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	引き続き延長保育実施施設を増やし、需要に対応していきます。 ※H28年度の実績(見込み)は集計中						

1 事業名 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

2 概要 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ります。

3 担当課 子育て支援課

量の見込みの算出について	利用意向率は、平成31年度の保育利用率目標に合わせて37.7%とします。												
確保方策について	低学年高学年ともに見込み量全てを放課後児童クラブと放課後KIDSルームで提供できるようにします。 【放課後子ども総合プランについて】 KIDSルーム実施校全てで放課後児童クラブとの連携もしくは一体的運営を実施する												
【市全体】	H27						H28						
	低学年		高学年		計		低学年		高学年		計		
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
①量の見込み（人） 【需要数】	3,838	3,082	3,862	654	7,700	3,736	4,039	3,512	3,984	792	8,023	4,304	
②確保の内容（人） 【供給数】	放課後児童クラブ	2,401	2,496	366	537	7,700	3,736	2,396	2,633	368	621	8,023	4,304
	放課後KIDSルーム	1,437	586	3,496	117			1,643	879	3,616	171		
放課後児童クラブ （か所数）					44	44					45	45	
（うち施設拡大するか所数）					(4)	(2)					(4)	(8)	
放課後KIDSルーム （か所数）					14	12					17	17	
放課後子ども総合プラン （か所数）					14	12					17	17	
受給状況（人） ②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
確保方策の状況と今後の方向性	社会環境の変化や、就労形態の多様化など共働き世帯が増え、放課後児童クラブや放課後KIDSルームの需要は今後も増え続ける。施設の確保については、学校現場や教育委員会と協議・連携を図り、余裕教室等の活用で対応。今後は、学校周辺の空き家等、賃貸物件の活用も検討していく。												

※①、② 放課後児童クラブの実績値：H27及びH28とも5月1日現在の数値。
放課後KIDSルームの実績値：毎月の登録児童数の平均。

【市全体】			H29			H30		
			低学年	高学年	計	低学年	高学年	計
計画	①量の見込み(人)		4,199	4,224	8,423	4,332	4,359	8,691
	確保の内容(人)	放課後児童クラブ	2,365	387	8,423	2,324	367	8,691
		放課後KIDSルーム	1,834	3,837		2,008	3,992	
	放課後児童クラブ(か所数)		45			45		
	(うち施設拡大するか所数)		(4)			(4)		
	放課後KIDSルーム(か所数)		20			23		
	放課後子ども総合プラン(か所数)		—	—	—	—	—	—
実績	②確保の方策(人)		—	—	—	—	—	—
	確保の内容(人)	放課後児童クラブ	—	—	—	—	—	—
		放課後KIDSルーム	—	—		—	—	
	放課後児童クラブ(か所数)		—			—		
	(うち施設拡大するか所数)		—			—		
	放課後KIDSルーム(か所数)		—			—		
	放課後子ども総合プラン(か所数)		—	—	—	—	—	—
需給状況(人)①-②		—	—	—	—	—	—	
【市全体】			H31					
			低学年	高学年	計			
計画	①量の見込み(人)		4,499	4,526	9,025			
	確保の内容(人)	放課後児童クラブ	2,291	385	9,025			
		放課後KIDSルーム	2,208	4,141				
	放課後児童クラブ(か所数)		45					
	(うち施設拡大するか所数)		(2)					
	放課後KIDSルーム(か所数)		26					
	放課後子ども総合プラン(か所数)		—	—	—			
実績	②確保の方策(人)		—	—	—			
	確保の内容(人)	放課後児童クラブ	—	—	—			
		放課後KIDSルーム	—	—				
	放課後児童クラブ(か所数)		—					
	放課後KIDSルーム(か所数)		—					
	放課後子ども総合プラン(か所数)		—	—	—			
	需給状況(人)①-②		—	—	—			

1 事業名 子育て短期支援事業(こどもショートステイ)

2 概要 出産や病気などの理由により、数日間にわたりお子さんの養育が出来なくなった場合に預けることができます。(夜間・休日養護もあり)

3 担当課 子ども家庭相談課

量の見込みの算出について	3か年の利用実績を基に算出します。						
確保方策について	平成28年度に1日あたりの利用定員を最大2.5人とします。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人日) 【需要数】	739	669	755	496	772	783	787
②確保の内容(人日) 【供給数】	365	365	755	417	772	783	787
需給状況(人日) ②-①【供給数-需要数】	▲374	▲304	0	▲79	—	—	—
確保方策の状況と今後の方向性	<p>※子育て短期支援事業(こどもショートステイ)はH28年度より子ども家庭相談課へと移管 《②確保の内容(人日)【供給数】について。》 平成27年度は近隣市9市(各市定員1名)での運営・事業費負担で実施。 H27計画では、定員1名×365日で算出しているが、実際は定員の空きがあれば受け入れを実施。</p>						

1 事業名 乳児家庭全戸訪問事業

2 概要 生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に保健師・助産師が訪問し、育児などの相談や、子育て支援の情報提供を行います。

3 担当課 子ども家庭相談課母子保健担当室

量の見込みの算出について	事業目的が、乳児家庭に対し全数訪問をめざすものであるため、0歳児推計児童数とします。						
確保方策について	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭へ、訪問率100%をめざします。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人) 【需要数】	3,859	3,860	3,939	4,000	4,026	4,083	4,107
②確保の内容(人) 【供給数】	3,859	3,860	3,939	4,000	4,026	4,083	4,107
需給状況(人) ②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	今後も事業を継続実施していく。						

1 事業名 養育支援訪問事業

2 概要 育児支援や家事援助等が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対して、訪問による支援を行います。

3 担当課 子ども家庭相談課母子保健担当室

量の見込みの算出について	母子保健事業の実績（こども虐待(疑いを含む)に関する支援の実施状況)に基づき算出します。						
確保方策について	養育支援訪問事業の対象となる家庭へ、訪問率100%を目指します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人) 【需要数】	30	23	40	30	55	55	55
②確保の内容(人) 【供給数】	30	23	40	30	55	55	55
需給状況 ②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	継続して実施する。						

1 事業名 地域子育て支援拠点事業(おやこDE広場・子育て支援センター)

2 概要

乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる広場です。また、育児相談・子育て講座・サークル支援なども行っています。

3 担当課

子育て支援課、幼児保育課、健康福祉会館、子どもわかもの課

量の見込みの算出について	利用者は増加傾向にあるため、これまでの実績値及び就学前児童の保護者を対象としたニーズ調査に基づく、区域ごとの利用割合を参考としながら量の見込みを算定します。						
確保方策について	乳幼児の保護者にとって、身近な子育て支援施設で事業を実施します。今後も現行の体制を維持し、乳幼児親子が集える場、子育てについて相談できる場を提供していきます。既存施設の開設日の拡大と新規施設を開設します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人日) 【需要数】	130,589	223,032	154,257	227,523	179,140	203,413	226,506
②確保の内容(人日) 【供給数】	130,589	223,032	154,257	227,523	179,140	203,413	226,506
地域子育て支援拠点 (か所数)	19	19	21	21	22	23	23
需給状況(人日) ②-① 【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
確保方策の状況と 今後の方向性	未整備地区への新規開設を目指し、関係機関との調整を図る。また、利用者のニーズに併せたイベント・講座の企画や、情報提供の充実を図る。						

1 事業名 一時預かり事業（幼稚園の預かり保育）

2 概要 ① 通常の教育時間終了後、幼稚園において希望する在園児を預かり、保育し、幼児の心身の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援します。

② 保護者の多様な保育ニーズに対応するため、園により、通常の教育時間の前や、土曜日、長期休業日にも希望する在園児の預かり、保育します。

3 担当課 幼児保育課

量の見込みの算出について	1号認定による量の見込みは、国の手引きに沿った算出方法により算定し、2号認定による量の見込みは、教育・保育の量の見込み及び確保方策のうち、教育ニーズの強い2号認定児童数を基に算出します。						
確保方策について	今後、私立幼稚園と協議するとともに、地域の実態や保護者の事情等を踏まえて確保していきます。最終的に、市内全幼稚園で実施していくことをめざします。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み 計(人日) 【需要数】	117,054	63,711	124,469	86,365	126,046	133,061	133,502
1号量の見込み(人日)	69,054	63,711	70,469	86,365	72,046	73,061	73,502
2号量の見込み(人日)	48,000		54,000		54,000	60,000	60,000
②確保の内容 計(人日) 【供給数】	81,600	63,711	114,450	86,365	124,953	133,061	133,502
1号確保の内容(人日)	33,600	63,711	60,450	86,365	70,953	73,061	73,502
2号確保の内容(人日)	48,000		54,000		54,000	60,000	60,000
預かり保育実施施設数	33	33	40	34	40	40	40
需給状況(人日) ②-①【供給数-需要数】	▲ 35,454	0	▲ 10,019	0	—	—	—
確保方策の状況と今後の方向性	ほとんどの幼稚園では、子ども・子育て支援法に基づく一時預かりではなく、市独自の預かり保育を実施している。したがって、児童は支給認定を受けていないので、実績については1号、2号にわけて掲載しないこととした。						

1 事業名 一時預かり事業（その他）

2 概要 パート雇用等の就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減などを図るため、保育所(園)・おやこDE広場などで、一時的にお子さんを預かります。

3 担当課 子育て支援課、幼児保育課

量の見込みの算出について	国の手引きに沿った算出方法により算定し、現在、特に利用する必要がないと考えられている方の意向等について必要な補正を加え、量の見込みを算出します。						
確保方策について	一時預かりを行う施設・事業所数を増加し、一時預かり事業を充実します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み (人日) 【需要数】	81,087	28,493 ・ファミリーサポート・センター 6,709 ・一時預かり 21,705 (おやこDE広場等：5,037) (保育所(園)：16,668) ・夜間・休日養護 79	82,780	31,940 ・ファミリーサポート・センター 5,275 ・一時預かり 26,586 (おやこDE広場等：5,288) (保育所(園)：21,298) ・夜間・休日養護 79	84,654	85,866	86,388
②確保の内容 (人日) 【供給数】	73,985	28,493	82,780	31,940	84,654	85,866	86,388
預かりを行う 地域子育て支援拠点 (か所数)	4	4	6	4	7	7	7
預かりを行う保育所 (か所数)	20	16	22	15	22	22	23
②-① 【供給数-需要数】	▲ 7,102	0	0	0	—	—	—
確保方策の状況と 今後の方向性	子育て援助活動支援事業：子育て支援員研修の継続開催により、提供会員の増加を目指す。 一時預かり事業：一時預かりを実施する地域子育て支援拠点の増加に向けて、関係機関との調整を進める。						

1 事業名 病児・病後児保育事業

2 概要 病児治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で、集団保育や家庭での保育が困難な児童の保育を一時的に行います。

3 担当課 子育て支援課

量の見込みの算出について	ニーズ調査に基づく病児保育の利用意向から、「日常的若しくは緊急時に祖父母等の親族にみてもらえる方」を除き、より実際の利用に即すため必要な補正を行い算出します。							
確保方策について	病院、診療所、保育施設等にて病児・病後児保育事業を拡大します。							
《開設日数×定員》 ひま:294日×4人=1176 たん:294日×6人=1764 ニコ:21日×6人=126 計3,066人	H27		H28		H29	H30	H31	
		実績	計画	実績 (見込み)				
①量の見込み(人日) 【需要数】	5,048	204	5,151	2,318	ひま:292日×4人=1168 たん:292日×6人=1752 ニコ:242日×6人=1452 ラポ:70日×6人=420 合計:4,792人			
②確保の内容(人日) 【供給数】	4,584	3,066	4,641	6,000	4,693	4,782	5,373	
病児(か所数)	1	1	2	1	3	3	3	
病後児(か所数)	2	2	1	3	1	2	3	
需給状況(人日) ②-①【供給数-需要数】	▲464	2,862	▲510	3,682	—	—	—	
確保方策の状況と今後の方向性	<p>●病児・病後児対応型 〈確保方策の状況〉 平成27年度に病児・病後児保育施設(ニコニコルーム)を開設し、平成28年度には病後児保育施設(ラポールマツド)を開設した。 〈今後の方向性〉 今後需要のさらなる増加が見込まれる、病児・病後児保育事業を病院、診療所、保育施設等にて拡大する。</p> <p>●体調不良児対応型 〈確保方策の状況〉 平成28年4月1日に八柱保育所及び新松戸中央保育所で体調不良児対応型事業を開始し、平成28年10月1日に古ヶ崎第二保育所で体調不良児対応型事業を開始しました。 〈今後の方向性〉 体調不良児対応型実施保育所、その他の保育所の体調不良児への対応状況等を勘案し、維持・拡大等を検討していきます。</p>							

1 事業名 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）

2 概要 地域の中で育児の援助を行いたい人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（利用会員）が会員となり、保育園の送り迎えや放課後児童クラブの帰宅後の預かり等、育児についての助け合いを行う会員組織です。

3 担当課 子育て支援課

量の見込みの算出について	ニーズ調査を基に、実績値を勘案して算出します。						
確保方策について	子育て支援スタッフ養成講座の継続開催により、提供会員の増加を目指します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み（人日） 【需要数】	4,200	1,372	4,200	1,116	4,200	4,200	4,200
②確保の内容（人日） 【供給数】	1,600	1,372	2,250	1,116	2,900	3,550	4,200
需給状況（人日） ②－①【供給数－需要数】	▲ 2,600	0	▲ 1,950	0	—	—	—
確保方策の状況と今後の方向性	子育て支援員研修の継続開催により、提供会員の増加を目指す。						

1 事業名 妊婦健康診査事業

2 概要 母子健康手帳の別冊の受診票により、妊娠中に14回、原則として県内の医療機関で健康診査が受けられます。

3 担当課 子ども家庭相談課母子保健担当室

量の見込みの算出について	母子健康手帳交付数(妊娠届出数)に、0歳児人口の増加率及び受診実績を考慮し算出します。						
確保方策について	妊娠届をした方は、妊婦健診受診の有無の把握が可能なため、未受診の状態であれば、地区担当保健師より受診勧奨をし、受診率100%をめざします。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人) 【需要数】	4,234	4,085	4,322	4,275	4,418	4,481	4,505
②確保の内容(人) 【供給数】	4,234	4,085	4,322	4,275	4,418	4,481	4,505
需給状況(人日) ②-① 【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	継続して実施する。						

1 事業名 乳児家庭全戸訪問事業

2 概要 生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に保健師・助産師が訪問し、育児などの相談や、子育て支援の情報提供を行います。

3 担当課 子ども家庭相談課母子保健担当室

量の見込みの算出について	事業目的が、乳児家庭に対し全数訪問をめざすものであるため、0歳児推計児童数とします。						
確保方策について	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭へ、訪問率100%をめざします。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人)【需要数】	3,859	3,780	3,939	3,865	4,026	4,083	4,107
②確保の内容(人)【供給数】	3,859	3,860	3,939	4,093	4,026	4,083	4,107
需給状況(人) ②-①【供給数-需要数】	0	80	0	228	—	—	—
確保方策の状況と今後の方向性	<p>今後も事業を継続実施していく。</p> <p>※①量の見込み【需要数】は、H27は、千葉県衛生統計年報概数より、H28は、松戸市ホームページ人口動態の出生数を元としている。②確保の内容【供給数】は、転入者への訪問数が含まれていることから【需要数】を上回る場合がある。</p>						

- 1 事業名 地域子育て支援拠点事業(おやこDE広場・子育て支援センター)
- 2 概要 乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる広場です。また、育児相談・子育て講座・サークル支援なども行っています。
- 3 担当課 子育て支援課、幼児保育課、健康福祉会館、子どもわかもの課

量の見込みの算出について	利用者は増加傾向にあるため、これまでの実績値及び就学前児童の保護者を対象としたニーズ調査に基づく、区域ごとの利用割合を参考としながら量の見込みを算定します。							
確保方策について	乳幼児の保護者にとって、身近な子育て支援施設で事業を実施します。今後も現行の体制を維持し、乳幼児親子が集える場、子育てについて相談できる場を提供していきます。既存施設の開設日の拡大と新規施設を開設します。							
	【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
		計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
	①量の見込み(人日)【需要数】	130,589	25,485	154,257	25,806	179,140	203,413	226,506
	②確保の内容(人日)【供給数】	130,589	25,485	154,257	25,806	179,140	203,413	226,506
	地域子育て支援拠点(か所数)	19		21		22	23	23
	②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
	確保方策の状況と今後の方向性							

量の見込み算出方法 利用実績と利用割合の伸びを勘案し算出

確保の算出方法 施設×施設ごとの週開催日数×日平均来場30人の積み上げ → 供給数(計画)が大幅に上回っている場合、需要数と同数としている

H27	183,005
H28	205,460
H29	216,205
H30	223,310
H31	223,310

- 1 事業名 地域子育て支援拠点事業(おやこDE広場・子育て支援センター)
- 2 概要 乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる広場です。また、育児相談・子育て講座・サークル支援なども行っています。
- 3 担当課 子育て支援課、幼児保育課、健康福祉会館、子どもわかもの課

量の見込みの算出について	利用者は増加傾向にあるため、これまでの実績値及び就学前児童の保護者を対象としたニーズ調査に基づく、区域ごとの利用割合を参考としながら量の見込みを算定します。							
確保方策について	乳幼児の保護者にとって、身近な子育て支援施設で事業を実施します。今後も現行の体制を維持し、乳幼児親子が集える場、子育てについて相談できる場を提供していきます。既存施設の開設日の拡大と新規施設を開設します。							
	【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
		計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
	①量の見込み(人日)【需要数】	130,589	3,806	154,257	3,722	179,140	203,413	226,506
	②確保の内容(人日)【供給数】	130,589	3,806	154,257	3,722	179,140	203,413	226,506
	地域子育て支援拠点(か所数)	19	1	21	1	22	23	23
	②-①【供給数-需要数】	0	0	0	0	-	-	-
	確保方策の状況と今後の方向性							

量の見込み算出方法 利用実績と利用割合の伸びを勘案し算出

確保の算出方法 施設×施設ごとの週開催日数×日平均来場30人の積み上げ → 供給数(計画)が大幅に上回っている場合、需要数と同数としている

H27	183,005
H28	205,460
H29	216,205
H30	223,310
H31	223,310

1 事業名 一時預かり事業（その他）

2 概要 パート雇用等の就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減などを図るため、保育所(園)・おやこD E広場などで、一時的にお子さんを預かります。

3 担当課 子育て支援課、幼児保育課

量の見込みの算出について	国の手引きに沿った算出方法により算定し、現在、特に利用する必要がないと考えられている方の意向等について必要な補正を加え、量の見込みを算出します。						
確保方策について	一時預かりを行う施設・事業所数を増加し、一時預かり事業を充実します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人日)【需要数】	81,087	ファミサポ分：6,709 一時預かり：5,037 ショート(夜間・休日)：79	82,780	ファミサポ分：5,275 一時預かり：5,288	84,654	85,866	86,388
②確保の内容(人日)【供給数】	73,985	ファミサポ分：6,709 一時預かり：5,037 ショート(夜間・休日)：79	82,780	ファミサポ分：5,275 一時預かり：5,288	84,654	85,866	86,388
預かりを行う地域子育て支援拠点(か所数)	4	4	6	4	7	7	7
預かりを行う保育所(か所数)	20		22		22	22	23
需給状況(人日) ②-①【供給数-需要数】	▲7,102	#VALUE!	0	#VALUE!	-	-	-
確保方策の状況と今後の方向性	ファミサポ分：子育て支援員研修の継続開催により、提供会員の増加を目指す。 一時預かり分：一時預かりを実施する地域子育て支援拠点の増加に向けて、関係機関との調整を進めます。						

- 1 事業名 一時預かり事業（その他）
- 2 概要 パート雇用等の就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減などを図るため、保育所(園)・おやこDE広場などで、一時的にお子さんを預かります。
- 3 担当課 子育て支援課、幼児保育課

量の見込みの算出について	国の手引きに沿った算出方法により算定し、現在、特に利用する必要がないと考えられている方の意向等について必要な補正を加え、量の見込みを算出します。							
確保方策について	一時預かりを行う施設・事業所数を増加し、一時預かり事業を充実します。							
	【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
		計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み 計【需要数】		81,087	16,668	82,780	21,298	84,654	85,866	86,388
②確保の内容（人日）【供給数】		73,985	49,120	82,780	46,050	84,654	85,866	86,388
預かりを行う地域子育て支援拠点(か所数)		4		6		7	7	7
預かりを行う保育所(か所数)		20	16	22	15	22	22	23
②-①【供給数－需要数】		▲ 7,102	32,452	0	24,752	—	—	—
確保方策の状況と今後の方向性								

1 事業名 病児・病後児保育事業

2 概要 病気治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で、集団保育や家庭での保育が困難な児童の保育を一時的に行います。
※松戸市では現在、病後児保育事業のみ行っています。

3 担当課 子育て支援課

量の見込みの算出について	ニーズ調査に基づく病児保育の利用意向から、「日常的若しくは緊急時に祖父母等の親族にみてもらえる方」を除き、より実際の利用に即すため必要な補正を行い算出します。						
確保方策について	病院、診療所、保育施設等にて病児・病後児保育事業を拡大します。						
【市全体】	H27		H28		H29	H30	H31
	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画	計画
①量の見込み(人)【需要数】	5,048		5,151	1,418	5,267	5,341	5,373
②確保の内容(人)【供給数】	4,584		4,641	1,208	4,693	4,782	5,373
需給状況③-①	▲ 464	0	▲ 510		—	—	—
病児(か所数)	1		2		3	3	3
病後児(か所数)	2		1		1	2	3
確保方策の状況と今後の方向性	<p><確保方策の状況> 平成28年4月1日に八柱保育所及び新松戸中央保育所で体調不良児対応型事業を開始し、平成28年10月1日に古ヶ崎第二保育所で体調不良児対応型事業を開始しました。</p> <p><今後の方向性> 体調不良児対応型実施保育所、その他の保育所の体調不良児への対応状況等を勘案し、維持・拡大等を検討していきます。</p>						